

事業者向け

放課後等デイサービス評価表

○本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」「いいえ」「どちらともいえない」のいづれかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見（原文まま）	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員に対して、子どもの活動等のスペースは適切であるか。	9	3	0		<ul style="list-style-type: none"> ・利用定員順守であるが、臨時の利用希望などで上限を超える利用人数の場合は各部屋への分散や庭スペース/近隣公園の活用を促すように声掛けし事故の無いよう配慮している。 ・今後の物件のリフォーム等はすぐに厳しいが、整理整頓を徹底し広く使えるように心掛けていく。 <p>※今後もスタッフの皆様には周知、意識を心掛けていただいていると思う。</p>
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	1	0		<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置については基本配置/加配の規定は守られており、基準以上の配置をとることで利用者の安全の確保と成長と変化に気づける体制をとるよう心掛けています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	7	0		<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化に関しては不十分と思うが、今後希望の利用者様の特性に合わせ配慮していくこととします。 ・危険があると判断した場合直ちに排除/修理/修繕を行うようになります。 ・保護フィルムによる飛散防止を行っており、照明器具は蛍光灯からLEDへの交換を進めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	1	0		<ul style="list-style-type: none"> ・活動前後の清掃/除菌/点検などを日々行い、危険の無いよう配慮しています。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	2	0		<ul style="list-style-type: none"> ・施設構造は利用者スタッフともに理解しており、場面に応じた対応ができる状態になっていると思う。特に場面の切り替え時や、クールダウンが必要な時には、部屋を分けるなどした対応を心掛けている。 ・室内にいても連絡をとれる状態にしている。 ・門扉の施錠/庭ゲートのコンスタンートな開閉を心掛けています。また敷地内には4箇所のセンサーライトの取り付けにより外部からの侵入により気づける状態を意識しています。
業務	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内チャットツールの活用により、広く周知されるようになってきていると思う。 ・わからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間の情報共有のスピードを上げるためにチャットツールの活用をし、周知スピードが上がっていると思う。 ・様々な側面からの意見の抽出と、振り返りはまだ足りていないと思うので、今後の課題としていきたい。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善につなげているかまでは把握できておらず、わかりません。 ・わからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・年に一回の評価アンケートの他、面談等をおこない、ニーズをききとり業務改善に努めている。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見（原文まま）	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
改善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	4	0		・スタッフミーティング等の頻度を上げられるよう努めていきたい。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7	1	・わからない ・把握できておらずわかりません。	・これまで行ったことはないが、第三者評価を行い都型放課後デイに対応する基準を目指していきたい。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	7	0	・私が従事し始めたのが今年度7月からなので、それ以降は研修という形での受講はありませんが、テーマに合わせたマニュアルの閲覧の機会等があります。	・日々、外部研修の案内等を施設内で発信しているので、引き続き興味を持つてもらえるよう周知していきたい。
適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を、保護者版個人票や日々の行動観察なども含む施設版個人表を使用し、確認しているか。	9	2	0		・保護者版/施設版の作成をしていることと、変化があればチャットツールでの周知を心掛けているので、引き続きおこなっていくよう努める。 ・日々の振り返り等もコンスタントにできるようスタッフに周知していくようする。
	12	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	4	0		・今年度よりHPでの公表をおこなっています。
	13	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）を作成しているか。	4	5	0		・日々の活動の中での分析の他、電話での聴き取りや面談等をおこない適切に行われていると思う。 ・引き続き、利用者の願い/保護者の願いを実現できるような計画を立てていく。
	14	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	2	0		・すべてのスタッフでの計画会議はおこなっていないが、活動を通して、スタッフへの聴き取りを適切に行い計画作成や活動内容へ落としこんでいきたい。
適切な支援の担	15	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	3	0		・設定は抽象的にならず、具体性を持った目標設定/支援内容を提案できるよう努めている。
	16	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	3	0	・スタッフ会議の機会がコンスタントにあればよいと感じる。	・目標設定と問題/課題に沿った支援が出来ていると思う。 ・常に長期的なスパンで成長に合わせた目標設定と、実現にいたるまでの人の間関係/社会性を磨くことが一番の課題であると念頭に置き、活動に落としこんでいる。 ・事業所理念の共有を適切に行い、支援できるよう努めていく。
	17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	2	0		・本人の興味との整合性や、達成感、ストレス等様々な側面からのアプローチをし、安心して活動できるよう配慮している。 ・マンツーマンである特性を生かせるよう引き続き努めていく。
	18	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	0	8	3	・利用者が通う児童館のイベントに参加してみるなどの工夫もあるかも。	・今後機会があれば検討していきたい。
	19	子どものことが分からないと感じた時、早わかりしようとせず、どうしてなのか考え、傍観するのではなく働きかけて、理解を深めようとしているか。	10	2	0		※今回は意見等無かったのですがスタッフの皆様には日頃意識しより良い活動を心掛けていただいている。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見（原文まま）	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
提 供	20	子どものことが分からないと感じた時、独りよがりの判断をせず、他の職員に相談をするなどして、チームで連携して支援を行っているか。	11	1	0	【19～26】 ・日々の活動のなかで様々な側面の可能性を意識している。	意見（原文まま）参照
	21	子どもの問題行動に出会う時、その内側に本当の願いが隠されていると考えたり、わが身に引き寄せるなどして、その理由を共感的に理解しようとしているか。	10	2	0	・日々の活動のなかで様々な側面の可能性を意識し、事業所の特性である強みを生かし、他のスタッフさんの活動に着目したりや意見を参考にしている。	意見（原文まま）参照
	22	子どもの発達、気持ちの育ち（人格の形成）には、その子固有のテンポがあるということを押さえて、子どもを理解しようとしているか。	11	1	0	・学校や家庭、他の場面での出来事などの面談や聞き取り等をおこない本人の気持ちを理解理解できるよう想像し、他者との関わりの中で問題行動を緩和出来るように意識している。	意見（原文まま）参照
	23	遊びや生活を通じて、子どもの気持ち（人格の形成）をはかっていきことを意識して、子どもに働きかけているか。	10	2	0	・学校や家庭、他の場面での出来事などの面談や聞き取り等をおこない本人の気持ちを理解理解できるよう想像し、他者との関わりの中で問題行動を緩和出来るように意識している。	意見（原文まま）参照
	24	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	5	0	・本人の意思を尊重し、本人の気持ちを汲み取り肯定的な言葉への変換を意識している。	意見（原文まま）参照
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	2	0	・肯定的な声掛けをとおし、本人の自信に繋がるようにしている。	意見（原文まま）参照
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	4	0		・契約時点での説明の他、問い合わせがあった場合、活動内容や報酬や仕組みについて丁寧に説明を行うようにしています。
	27	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	2	0		・年2回の見直しと、面談等をおこなっています。引き続き説明を丁寧にすることを心掛け、周知と同意を得られるよう努めていく。
	28	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5	0	・わからない	・家族支援のための研修会案内はあまりできていないですが、一般参加できる学校の研修等もあるので会報等で案内できるようにしていく。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	3	0		・ポジティブな報告だけではなく、ネガティブな報告があったとしても迅速に対応しつつ解決に向けて努めている。
	30	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	3	0		・年二回の面談の他、必要に応じて面談の機会を設けている。
	31	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	1	0		・日々の調整連絡は密におこなっているので、引き続き継続していく。
	32	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	4	0	・わからない	・近隣の協力医療機関（かわさき小児科）と協定を結んでいます。
保 護 者 へ の 説 明 等	33	放課後等デイサービス計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向（共感的支援）を確認する機会を設けているか。	3	2	0		・年2回の見直しと、面談等をおこなう中で、引き続き説明を丁寧にすることを心掛け、本人の利益優先
	34	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	2	0	・卒会生も含めた「芋煮会」のようなイベントでの交流会はとても素晴らしい支援と思う！！	・今期は活動報告会/卒会生交流会として「芋煮会」を開催しました。引き続き、保護者様の負担にならないよう、また活動をしっかり報告できる機会をつくっていきたいと思う。
	35	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1	0		・苦情があった場合丁寧な対応を行い、すみやかな苦情解決に努めます。 ・電話や対面問わず、相談があった場合には個別に時間を確保し悩みや困りごとを少しでも解消し不安にならないよう対応しています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見（原文まま）	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	1	0		・情報伝達の際は、簡潔に伝えわかりやすいように心がけている。その中で悩みや困りごとを少しでも解消し不安にならないよう助言することに引き続き努めます。
	37	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	1	0		・月1回のお便りでの活動報告を行っています。
	38	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	1	0		・個人情報の取得、利用については保護者様の了解を得て、目的を特定しその範囲内で利用しています。
非常時等の対応	39	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	2	0	・まだ今年度7月に就業してからは、訓練に参加したことがないのですが、マニュアルの周知はあります。	・感染症対応マニュアル及びその他マニュアルについて、職員への周知は取り組んでいるが、保護者様に対しては足りていないと思う。事業所としてどのように取り組んでいるか定期的に発信できるようにしていく。
	40	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	3	0		・年二回の避難訓練/避難場所の確認を行っていますが、新たな利用者、スタッフへの周知を図るよう回数を考えていく。またより実践的な訓練になるよう内容を考えていきたいと思います。
	41	事前に、食物アレルギーの有無について、また服薬や予防接種、てんかん発作等の有無について、子どもの状況を確認しているか。	9	1	0		・年一回の個人票の更新だけではなく、服薬/アレルギー/発作の発生頻度バランスなど変化の聞き取りを行い、職員スタッフ間で共有している。
	42	子どもの安全確保に関して、安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。また、その取り組み内容を家族等へ周知しているか。	7	2	0	・まだ今年度7月に就業してからは、訓練に参加したことがないのですが、マニュアルの周知はあります。	・年二回の避難訓練/避難場所の確認を行っていますが、その他必要と思う安全計画を再度構築し周知していきたいと思う。
	43	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所へ速やかな連絡や事故が発生した際の状況を報告しているか。	9	1	0		・通所中/活動中に危険があった場合、責任者への報告は速やかにいただいている。また対策に関しては状況により電話/メール/通信にてスタッフへの情報共有を行い、速やかに対応できるよう心掛けています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	1	0		・年一回以上、【利用者の人権擁護・虐待防止・身体拘束等適正化】に関する事業所内研修月間として取り組んでいるので、今後は外部研修の参加などを行い、職員の知識と理解の向上に努め、事業所内でのさらなる周知を行っていきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	5	0	・まだ就業してからは研修会に参加したことがないのでわかりません。 ・マニュアルの周知はあります。	・契約/重要事項説明書に記載し周知をおこなっている。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	5	0		